



平成 24 年 9 月 26 日

各 位

会社名 神鋼鋼線工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小南 孝教
(コード番号 5660 東証 2 部)
問合わせ先 常務取締役総務本部長
兼総務部長
藤森 直樹
(TEL 06-6411-1051)

当社ロープ事業及び株式会社テザックワイヤロープの営業部門統合について

当社および当社子会社である株式会社テザックワイヤロープ（以下「TWR」）は、平成 25 年 4 月 1 日を目途にそれぞれが運営するロープ事業の販売部門を統合することで合意いたしました。本統合再編については、本日開催の両社の取締役会において決議されております。

なお、当社及びTWRは共同して統合委員会を設置し、統合に向け、具体的な内容を検討してまいります。

記

1. 販売体制を整備する背景と目的

当社は、平成 20 年 8 月より TWR を子会社化し、両社のロープ事業に関し、主に製造、資材調達、物流効率化等の分野で連携し、グループ内の事業競争力の強化を図ってまいりました。

昨今の当社グループを取り巻く環境は、国内市場では需要が減少し、汎用品分野における輸入品との競争が激化しております。一方、海外市場では、中国、アジアを中心に持続的な成長が見込まれておりますが、円高下における海外競合メーカーとの競争激化により非常に厳しい状況にあります。

今後、当社グループ全体でロープ事業の事業価値最大化に向けて、両社の販売部門を統合・再編し、効率的な販売体制を構築することにより、経営資源の最適配分、販売戦略の一体化を図ることが必要との結論に至りました。すなわち、国内市場では、営業拠点、販売要員の統合による効率化を図るとともに、最適な生産配分によるリードタイム短縮、さらには在庫の最適化によるデリバリー力の向上などにより事業競争力のさらなる強化を図り、お客様満足度を高めてまいります。また、今後成長が期待される海外市場へは、グローバル戦略の一本化、人材の配置により販売力を強化し、中国、アジア地域を中心として、エレベーター、建設機械、クレーン等の分野を中心に高付加価値製品の需要を最大限に取り込んでまいります。

2. 今後の検討事項

統合委員会は、TWRの土井社長（当社常務取締役）を委員長として、統合スキーム、組織体制、販売拠点の整備などの統合方法や、統合後の販売戦略について検討してまいります。

3. 今後の見通し

統合は平成25年4月1日を目途としておりますので、今年度の連結業績に与える影響はございません。本件に関する今後の進捗につきましては、適宜お知らせいたします。

4. 当社及びTWRの概要

	神鋼鋼線工業株式会社（連結） 平成24年3月31日現在	株式会社テザックワイヤロープ（単独） 平成24年3月31日現在
(1)商号	神鋼鋼線工業株式会社	株式会社テザックワイヤロープ
(2)本店所在地	兵庫県尼崎市中浜町10番地1	大阪府貝塚市二色中町11番1
(3)代表者の役職・氏名	取締役社長 小南 孝教	取締役社長 土井 健司
(4)事業内容	線材二次製品の製造および販売	鋼索、鋼線、鋼撚線の製造、加工および販売
(5)資本金	8,062百万円	450百万円
(6)設立年月日	昭和29年3月18日	平成13年4月1日
(7)発行済株式数	58,698,864株	15,227株
(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)大株主及び持ち株比率	株式会社神戸製鋼所 30.7% 神鋼鋼線工業株式会社 11.3% 神鋼鋼線取引先持株会 3.9%	神鋼鋼線工業株式会社 50.1% 株式会社神戸製鋼所 42.1% 株式会社メタルワン 7.8%
(10)純資産	19,021百万円	5,663百万円
(11)総資産	42,685百万円	9,727百万円
(12)売上高	28,769百万円	7,544百万円

以上